

ESG データ集（E:環境）

当社グループにおける環境パフォーマンス

- 各表の対象範囲に記載の「当社グループの生産拠点」とは、以下の事業所を指します。

国内グループ会社	9 事業所	(株)G S ユアサ(京都、長田野、群馬、栗東、川越)、(株)G S ユアサエナジー、(株)G S ユアサ茨城、(株)G S ユアサモールディングス、(株)G S ユアサ安曇野
海外グループ会社	14 事業所	杰士電池有限公司, 台湾杰士電池工業股份有限公司, GS Battery Vietnam Co., Ltd., GS Yuasa Battery Malaysia Sdn. Bhd., PT. Trimitra Baterai Prakasa, PT. Yuasa Battery Indonesia, Siam GS Battery Co., Ltd., Yuasa Battery (Thailand) Pub. Co., Ltd., GS Yuasa Siam Industry Ltd., Inci GS Yuasa Aku Sanayive Ticaret Anonim Sirket, GS Yuasa Battery Manufacturing UK Limited, Yuasa Battery, Inc., Century Yuasa Batteries Pty Ltd., GS Yuasa Hungary Ltd.

- スコープ 3 については、カテゴリーごとに対象範囲を明示しています。
- すべてのデータは定期的に見直しを行い、その結果を反映した上で開示しています。また、対象範囲の変更が生じた場合には、必要に応じて過去の実績値も遡及的に修正しています。
- 当社グループの温室効果ガス排出量は第三者検証を受けています。

温室効果ガス(CO ₂)の排出 ^{*1}			単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	対象範囲
スコープ 1	化石燃料の燃焼などによる直接排出		t-CO ₂	63,867	67,085	64,841	57,838	58,153	当社グループの生産拠点
スコープ 2 ^{*2*3}	購入した電力などの使用に伴う間接排出		t-CO ₂	284,985	285,785	249,204	270,299	257,833	
合計（スコープ 1+2）			t-CO ₂	348,852	352,870	314,046	328,138	315,986	
スコープ 3 ^{*4}	カテゴリー1	購入した物品、サービス	t-CO ₂	—	471,173	523,813	560,759	940,714	(株)G S ユアサ（製品の製造に直接関連する物品）
	カテゴリー2	資本財	t-CO ₂	—	45,615	89,778	135,092	160,843	当社グループ
	カテゴリー3	スコープ 1、2 に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	t-CO ₂	—	86,686	64,815	59,555	60,434	当社グループの生産拠点
	カテゴリー4	輸送・配送(上流)	t-CO ₂	—	9,484	8,702	8,039	7,979	(株)G S ユアサ(特定荷主に係る貨物輸送に限定)
	カテゴリー5	事業から出る廃棄物	t-CO ₂	—	1,089	1,226	1,322	1,408	2020 年度：(株)G S ユアサ(4 拠点)、国内主要子会社 3 社 2021 年度：(株)G S ユアサ(5 拠点)、国内主要子会社 2 社 2022 年度：(株)G S ユアサ(4 拠点)、国内主要子会社 4 社 2023 年度、2024 年度：(株)G S ユアサ(5 拠点)、国内主要子会社 4 社
	カテゴリー6	出張	t-CO ₂	—	732	785	867	881	
	カテゴリー7	雇用者の通勤	t-CO ₂	—	2,103	2,283	2,533	2,562	
	カテゴリー12	販売した製品の廃棄	t-CO ₂	—	—	18,048	17,930	18,412	
	合計		スコープ 2 以外の間接排出量	t-CO ₂	—	616,881	709,450	786,096	1,193,233

- ^{*1} CO₂ 以外の温室効果ガスについては、当社グループの事業活動との関連性が小さく、排出量が極端に少ないため、算定対象外としています。
- ^{*2} スコープ 2 排出量は、マーケット基準(購入電力の契約内容および再生可能エネルギーの調達量を反映して算出する手法)により算出した値を開示しています。
- ^{*3} スコープ 2 排出量の算出における換算係数は次の公表値を使用しています。なお、再生可能エネルギー由来の電力については、排出係数をゼロとして設定しています。

国内グループ会社	地球温暖化対策推進法に基づいて公表される各電力会社の年度ごとの係数
海外グループ会社	IEA(国際エネルギー機関)が発行する「Emissions Factors」で公表される年度ごとの係数

- ^{*4} スコープ 3 排出量については、2021 年度より算定を開始しています。

水の使用および排出		単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	対象範囲
取水	工業用水(第三者の水)	千m ³	2,412	2,260	2,130	2,102	2,111	当社グループの生産拠点
	地下水	千m ³	1,531	1,508	1,440	1,536	1,544	
	上水(第三者の水)	千m ³	790	832	795	791	800	
	合計	千m ³	4,733	4,600	4,365	4,429	4,456	
排水	河川	千m ³	1,965	1,844	1,741	1,794	1,898	当社グループの生産拠点
	下水道	千m ³	1,935	1,881	1,702	1,711	1,691	
	合計	千m ³	3,900	3,725	3,444	3,505	3,589	

環境に配慮した製品の提供		単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	対象範囲
環境配慮製品の販売比率		%	34.8	36.5	36.4	38.7	36.7	当社グループ
鉛蓄電池の鉛原材料に占める再生鉛使用量の比率		%	54.6	63.3	56.5	65.7	72.4	当社グループ

ESG データ集（ E:環境 ）

再生可能エネルギーの活用	単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	対象範囲
自家発電	MWh	—	2,367	3,445	7,480	12,524	一部の当社グループの生産拠点
外部調達	MWh	—	41,869	95,716	94,157	120,366	
合計	MWh	—	44,236	99,161	101,637	132,890	

国内グループ会社における環境パフォーマンス

マテリアルフロー			単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	対象範囲	
INPUT	主要材料	鉛、硫酸、樹脂など	t	186,225	188,020	186,298	193,473	198,821	2020 年度	(株)G Sユアサ(4 拠点)、国内 主要子会社 3 社
	水	工業用水、地下水、上水	千㎡	2,455	2,348	2,257	2,381	2,418		
	エネルギー (原油換算)	生産	kL	96,772	98,869	99,872	100,758	84,196		
		物流*5	kL	3,409	3,598	3,302	3,040	3,014	2021 年度	(株)G Sユアサ(5 拠点)、国内 主要子会社 2 社
	使用済み製品	回収量	t	5,006	4,773	4,573	4,515	4,944		
OUTPUT	廃棄物	再資源化量	t	11,126	12,083	12,625	13,634	15,079	2022 年度	(株)G Sユアサ(4 拠点)、国内 主要子会社 4 社
		最終処分量	t	598	504	633	625	561		
	排水	河川、下水道	千㎡	2,172	2,020	1,961	2,034	2,025		
	温 室 効 果 ガ ス (CO ₂)	生産*6*7	t-CO ₂	146,888	134,505	109,634	133,325	151,135	2023 年度、 2024 年度	(株)G Sユアサ(5 拠点)、国内 主要子会社 4 社
		物流*5	t-CO ₂	8,953	9,484	8,702	8,039	7,979		
	使用済み製品	再資源化量	t	4,156	3,952	3,782	3,733	4,093		
		最終処分量	t	850	822	791	782	851		

*5 物流に係るパフォーマンス(エネルギー使用量、CO₂ 排出量)は(株)G Sユアサの 4 拠点を対象としています。

*6 生産活動における温室効果ガスのスコープ 2 排出量は、マーケット基準(購入電力の契約内容および再生可能エネルギーの調達量を反映して算出する手法)により算出した値を開示しています。

*7 生産活動における温室効果ガスのスコープ 2 排出量の算出にあたっては、地球温暖化対策推進法に基づき公表されている各電力会社の年度ごとの排出係数を使用しています。ただし、再生可能エネルギー由来の電力については、排出係数をゼロとして算出しています。